

本物めざそう!!

おもちゃづくり

札幌市立厚別北小学校 吉田 信 巽

おもちゃのつくらせ方…いろいろありますね。つくらせ方というよりは、場の設定と言ったほうがよいかもしれません。



- 『ゴムで動く車』のようにあまり枠の広くない限定したおもちゃをつくる場合
- 見本を示して、その通りにつくる場合
- 何でもありの楽しいおもちゃをつくる場合

をはじめ、様々な条件設定をし、おもちゃをつくらせていくとよいでしょう。

私は、「本物に近づく」ことをめあての一つにしておもちゃをつくらせてみました。

- ①おもちゃやさんにある自分の大好きなおもちゃを思い出す。
- ②その中からつくりたいおもちゃを決める。

つくったおもちゃはワークスペースに置いて学年で遊ぶことを伝える。

- ③大好きなおもちゃに少しでも近づけるように粘り強くつくらせる。

たっぷり時間をかけてつくる。

“本物志向”という気構えから子どもたちのこだわりがたっぷりと表出され、一人一人じっくりといいものをつくっていました。また時間をたっぷりかけることが大切であると思いました。

